

Rotary



# ガバナー月信

*Vol.5*  
NOVEMBER 2016

## GOVERNOR'S MONTHLY LETTER



熊谷次郎直実公銅像（北村西望作）・JR熊谷駅前ロータリー



人類に  
奉仕する  
ロータリー

国際ロータリー第2570地区事務所

〒355-0028 東松山市箭弓町2-5-14 紫雲閣 3階

TEL : 0493-21-2570 FAX : 0493-21-2571

E-mail : d-office@mail.rid2570.gr.jp

<http://www.rid2570.gr.jp/>



知恵と元気を

## 11月は「ロータリー財団月間」

国際ロータリー第2570地区

2016～2017年度 ガバナー 前嶋 修身



### <ガバナー公式訪問>

7月19日川越RCに始まったガバナー公式訪問は、10月26日熊谷籠原RCでほぼ終了いたしました。“ほぼ”と言うのは、11月25日に最終の熊谷RCを残しているからです。始まってからは、とにかく次のことは考えず、1回1回、全力投球することだけに専念。気が付けばここまで来ていた、というのが今の気持ちです。各グループガバナー補佐と熊谷RC会員のご同行にも助けられました。

毎回、ジョン・F・ジャームRI会長のテーマ「Rotary Serving Humanity (人類に奉仕するロータリー)」と私の地区テーマ「知恵と元気を」について卓話で語りました。懇談会で新入会員と話し、クラブ協議会で感想を述べ、私なりの楽しい時間を過ごさせていただきました。特に、RLI方式によるクラブ協議会では本音のご意見が出やすく、またクラブの諸事情がよくわかり、私はどこのクラブでもこの時間を密かに期待していました。

公式訪問を終えてのまとめは、改めてガバナー月信に掲載いたします。

### <ロータリー財団とアトランタ世界大会>

今年度は、ご存知のようにロータリー財団100周年に当たります。ちょうど100年前のアトランタ年次大会において、時のアーチ・クランフ会長が「世界でよいことをするための基金を作るのが、きわめて適切であると思われまます」と基金の設置を提案、それを記念して2017年6月10～14日アメリカ・ジョージア州アトランタにおいて世界大会が開かれます。「ロータリー財団」と正式に命名したのは1928年のミネアポリス大会、基金の初めての寄付はカンザス・シティRCの26ドル50セントでした。

第2570地区においては、地区大会初日の指導者育成セミナー2でロータリー財団部門による100周年記念セミナーを、また例年通り地区研修会、クラブ出前セミナーを予定しています。9月29日には「ロータリー財団100周年記念チャリティーゴルフ大会」を熊谷ゴルフクラブで開催し、当日いただいた寄付金は地区大会において財団へ贈ります。

100周年を機会に、会員の皆様の財団への理解を深めていただき、寄付およびグローバル補助金、地区補助金の利用をぜひ各クラブでお願いいたします。

### <アトランタ世界大会ツアー>

当地区はJTBに依頼し、二つのコースを作りました。一つは、アトランタ世界大会参加だけにしぼったコース。二つ目は、シカゴでRI本部とポール・ハリスゆかりの場所を訪ね、アトランタ世界大会へ参加し、帰りはニュー・オーリンズでジャズを楽しむコース。いずれも、アトランタ市内のレストランでのガバナーズナイト(6月11日)を含んでいます。ロータリーがワールドワイドである事を実感する世界大会を、ぜひ一緒に楽しみましょう。

## 第5回ガバナー補佐会議報告

第一グループ・ガバナー補佐 中嶋 清 (鶴ヶ島RC)

- 日時：平成28年9月17日(土) 17:30～20:00  
 場所：レストラン「座来(ざらい)」  
 議題：1、ガバナーエレクト・ノミニー・デジグネイト選出の件  
 2、青少年交換留学生について  
 3、規定審議会決定事項について  
 4、地区大会RI会長代理について  
 5、その他

出席者

前嶋修身ガバナー、飯塚幸一地区幹事  
 ガバナー補佐 中嶋清・武藤典夫・野本俊光・  
 佐橋正行・湯本茂作  
 活発で有意義な会議が行われました。



## 公共イメージと認知度の向上＝入間ロータリークラブの取組み

社会奉仕部門委員会 委員長 齋藤 栄作 (入間RC)

入間ロータリークラブでは毎年教育関係を主軸に社会奉仕活動を展開して来ました。最近の3年間は2015-2016 障害者用ヘッドホン(イヤーマフ 16台寄贈)、2014-2015 アルミ製リヤカー4台寄贈、2013-2014 防犯カメラ設置(入間市産業文化センター児童館隣接)今年度は特に発達障害の児童・生徒の成長に則した教育環境を整えより質の高い指導をしてもらいたいとの願いから「タブレット端末」を8月26日(金)に入間市教育委員会に寄贈しました。

埼玉新聞 2016年9月5日(月)掲載記事より

入間ロータリークラブは教育指導の質を高めてもらおうと、タブレット端末12台(総額約36万円)を入間市教育委員会に寄贈した。写真や動画を撮影したり、子どもたちにデジタル教材を示したりと視覚効果を取り入れた授業に活用されるという。入間市役所で行われた寄贈式で西澤泰男教育長は「目で見て学べることがある。大切に利用させていただく」と謝辞を述べた。

尚、地元入間ケーブルテレビでも以下の通り放映された。

ニュースいるま 8月29日/30日 17:45 22:15 9:00  
 週間いるま 8月31日 12:00 18:00 21:30

報道機関 各位

**【入間ロータリークラブがタブレット端末寄贈】**

入間市 学校教育の「教具支援」として毎年寄贈しておりますが、今年度は特に発達障害の児童・生徒の成長に即した教育環境を整え、より質の高い指導をしてもらいたいとの願いから、『タブレット端末』を入間ロータリークラブ(会長 西山祐三)より寄贈致します。

寄贈日 平成28年8月26日(金) 16:00 入間市教育長室にて

【寄贈履歴】  
 2015～16年度は、障害者用ヘッドホン(イヤーマフ) 16台  
 2014～15年度は、アルミ製リヤカー 4台  
 2013～14年度は、防犯カメラの設置(入間市産業文化センター)

入間ロータリークラブ 広報委員会 本 下 委  
 埼玉県入間市鹿台3-3-7 ハイランズ101  
 TEL 04-2964-1700  
 携帯 090-3346-3774

※社会奉仕活動をこの様な書式で報道機関へ周知した。

## 埼 玉 新 聞

タブレット端末  
 市教委に贈呈

入間RC  
 C 西山祐三(会長)は、教育

指導の質を高めてもらおうと、タブレット端末12台(総額約36万円)を入間市教育委員会に寄贈した。写真や動画を撮影したり、子どもたちにデジタル教材を示したりと視覚効果を取り入れた授業に活用されるという。

入間市役所で行われた寄贈式で西澤泰男教育長は「目で見て学べる」とある。大切に利用させていただく」と謝辞を述べた。

入間RCは社会奉仕の一環で障害者用ヘッドホン30台、アルミ製リヤカー4台など毎年、品を変えて同市教委に寄贈してきた。西山会長は「来年度以降も継続して寄贈したい」と話していた。(関根義浩)

2016年(平成28年)9月5日(月曜日)

## 青少年交換委員会 第2回オリエンテーション報告

青少年奉仕部門委員会 委員長 宮原 克平 (志木RC)

9月11日(日)、国立女性教育会館において第2回オリエンテーションが開催されました。

前嶋ガバナー、細井ガバナーエレクトをお迎えし、6か国からの来日学生【アメリカ、ブラジル、イタリア、インドネシア、フランス、オーストラリア】、アウトバウンド派遣候補生5名、ROTEX、ホストファミリー、カウンセラー他 関係ロータリアン 総勢60名の出席者の中、それぞれの発表が行われました。初めての登壇に皆かなり緊張の面持ちで 聴いている私共も手に汗握る思いでした。しかし、アウトバウンドの学生達は中3、高1とは思えぬ立派な発表でした。インバウンドに関してはまだ来日したばかりでしたが片言の日本語での挨拶に加え笑顔が初々しく好感が持てました。今後このような経験を積み重ね 大きく成長をしていくことでしょう。1年後、2年後の彼らが楽しみです。



### 予 定 表

9月11日(日)	第2回オリエンテーション 制服採寸		国立女性会館
10月9日(日)	第3回オリエンテーション		国立女性会館
11月6日(日)	第2570地区地区大会参加		熊谷さくらめいと
11月13日(日)	第5回オリエンテーション		国立女性会館
12月11日(日)	第6回オリエンテーション クリスマス会 第45期帰国報告会		紫雲閣
1月8日(日)	第7回オリエンテーション	泊まり	国立女性会館
1月9日(月)			国立女性会館
2月3日(金)	第8回オリエンテーション 渋澤栄一生涯見学 深谷瀧宮神社節分祭参加 深谷グランドホテル	12時 4時 5時	深谷グランドホテル
3月12日(日)	第9回オリエンテーション		国立女性会館
3月	留学説明会		未定
3月31日(金)	スプリング旅行	泊まり	京都 奈良
4月1日(土)	スプリング旅行	泊まり	
4月2日(日)	スプリング旅行		

## 第1回 ロータリー財団地区セミナー開催報告

R財団部門委員会 委員長 柴崎 典一（深谷RC）

本年度第1回ロータリー財団地区セミナーを、9月17日（土）午後1時30分より国立女性教育会館で開催致しました。出席対象者は各クラブ会長とクラブ財団委員長、地区関係役員の皆様など、総勢90名の参加でした。開会にあたり、前嶋修身ガバナーと細井保雄ガバナーエレクトよりご挨拶を頂き、前半は、野中弘之ポールハリス・ソサエティ地区コーディネーターより現在までの誓約者数の発表と推進要請が行なわれ、部門委員長より財団の近況報告を行いました。推進委員会、補助金委員会、資金管理委員会の各小委員長より寄付金推進動向の報告と地区補助金・グローバル補助金プロジェクトの前年度実績報告と今年度の参加状況、資金管理面での注意喚起等の発表が行われました。後半は、奨学学友委員会担当で、次年度に派遣する奨学候補生の須山恵理香さんより自己紹介と留学への抱負を語って頂きました。また昨年度留学を果たした早川春菜さんより帰国報告があり、アメリカ滞在中にシカゴRCをはじめ米国各都市のロータリークラブを訪れたときの貴重な体験談を披露頂きました。僅か1年の留学期間を経て、大きく成長した留学生の姿を見るにつけ、言葉に尽くせぬ感動がありました。石川嘉彦担当諮問パストガバナーの総括と点鐘を以て無事にセミナーが終了出来ました事に深く感謝申し上げます。



## 第1回 社会奉仕部門セミナー報告

社会奉仕部門委員会 委員長 齋藤 栄作（入間RC）

前嶋修身年度第一回部門セミナーが9月24日（土）13:00より東松山紫雲閣にて約80名のロータリアンが集い行われました。

当日千葉県地区大会が重なったため前嶋ガバナー不在の中、鈴木秀憲パストガバナーの開会点鐘、第2G武藤典雄ガバナー補佐の開会挨拶、部門委員長からの趣旨説明に続き、①齋藤栄作部門委員長、②西澤長治地域社会奉仕委員長③春山茂之アイバンク委員長、④田中利幸世界遺産・無形文化遺産登録推進委員長、⑤吉永章子ブライダル委員長5名がディスカッションリーダーとなり、1テーブル25分間×5テーブル125分間の全員参加型会議を行いました。

各委員会共に活動趣旨を直接伝達できた手応えと各クラブの参加者からの質問、意見に現状を把握でき今後の社会奉仕部門活動に多くのヒントをいただき実りあるセミナーが開催出来ました。第1Gの中嶋清ガバナー補佐の講評、第5G湯本茂作ガバナー補佐の閉会点鐘にて幕を閉じました。

今後皆様から頂いた貴重な意見は地区のリニューアルしたホームページを通して発表して参ります。ご参加いただいた全てのロータリアンに紙面をお借りして御礼申し上げます。



## 米山一日研修旅行の報告 米山記念奨学部門委員会 委員長 忽滑谷 明 (入間RC)

10月9日(日)に観光バスを利用しての一日研修旅行を実施いたしました。主なプログラムは例年恒例となっております米山梅吉記念館来訪及び墓参です。朝の内は生憎の雨模様でしたが午後には雨もあがり秋の富士山も綺麗に観ることが出来ました。

記念館は、日本のロータリーの創始者米山梅吉翁の遺徳を偲び、その偉業を讃え、ロータリー精神の普及を図るため発足したものです。奨学生達は館内にて係員による説明を聞き、また展示されている生涯の足跡、著書、遺品などを熱心に拝見しておりました。その功績に大変感銘を受けられたようです。その後の墓参では、一人ずつ墓前で手を合わせました。

昼食後は、山梨西湖いやしの里根場へ参りました。富士山の麓、西湖畔の西北に位置する根場地区は、かつては「かぶと造り」の茅葺民家が建ち並ぶ集落でした。昭和41年に台風災害により被害を受け、集落のほとんどが消滅してしまいましたがその後再現した集落です。奨学生達は、絵手紙の作成、戦国時代の鎧や着物を着て楽しみました。

行き帰りのバスの中では、自己紹介や慣れない俳句の作成などを行いながら和気あいあいと楽しく過ごしました。心に残る有意義な一日研修旅行を無事に終えることができました。ご参加いただきました皆さん、大変お疲れ様でした。



## 2017～18年度派遣R財団奨学候補生 第2回オリエンテーション報告

R財団部門委員会 委員長 柴崎 典一 (深谷RC)

10月15日(土)、坂戸文化施設オルモに於いてR財団奨学候補生の第2回オリエンテーションを開催致しました。関係ロータリアン、学友会役員、カウンセラー、奨学候補生など総勢24名の参加でした。初めに部門委員長より、ロータリークラブの例会への参加義務とルール、ロータリー用語や役職名等の説明を行いました。次に湊めぐみ学友会会長より学友ガイダンスが行われ、留学先での心構えとして「意見を言うこと」をテーマにファシリテーター(Facilitator 促進者)の役割などのお話がありました。次年度派遣の奨学候補生は二人とも音楽関係の研究生です。一人はオペラの声楽家を目指しイタリアへの留学、一人はオペラ伴奏のピアニストを目指しフランスへ留学を希望しています。後半は、「音楽は国境を越えるか」をテーマに二人の候補生にはスピーチをしてもらい、2つのグループに分かれてディスカッションの中でアドバイスをを行いました。新しい試みでしたが、ロータリアンと奨学候補生が互いに打ち解け合って、おおいに成果があった事を報告致します。



## クラブ奉仕部門だより

公共イメージ委員会 委員長 岡部 みゆき (坂戸さつきRC)

当部門では、私たちの活動を多くの方にも知ってもらうため、各クラブが行っている奉仕活動をメディアに積極的に提供することを提唱しています。

今月はその具体的な事例と実践手法のツールをお知らせします。

- ① 川越4RCクラブの共同社会奉仕連絡協議会が市内中学生の北海道への研修「少年の翼」事業に寄付。(埼玉新聞)
- ② 入間RCが市教育委員会にタブレット端末を寄付(埼玉新聞)
- ③ 志木RCが児童発達支援施設に遊具寄贈(読売新聞)

前嶋年度スタートから三ヶ月、新聞記事として以上のようなRCの事業が紹介されました。記事に取り上げられるためには、以下の要素が必要です。

- A メディアに注目される事業をクラブで考える
- B ロータリーの特色であるロータリー財団補助金の活用について
- C メディアに取り上げてもらえるようにプレスリリースする  
埼玉新聞をはじめ、毎日、朝日、読売、東京新聞、  
地元CATV、FMに電話、メール、FAXを入れる。

「一人ひとりがロータリアンとして輝きを持つ」それぞれ公共イメージアップ。と概念が語られています。まずは行動してみましょう。財団奨学生、米山奨学生、青少年交換留学生。社会奉仕事業、取材のネタは各クラブに必ずあるはず。ご質問は、公共イメージ委員長 岡部まで(090-3316-8894)

## 米山梅吉記念館便り

## シリーズ③ 米山梅吉の横顔

米山梅吉は、在米8年、皿洗いや学僕で学資を稼ぎ、加州のベルmont・アカデミー、オハイオのウェスレアン大学、さらにニューヨークのシラキュース大学に転じました。ウェスレアン大学からマスター・オブ・アーツ称号を得ています。

明治28年に帰朝、文藻に秀で国の将来も見据えていた若者らしく、職業は新聞記者を希望しましたが、米山は結婚し、翌年長女愛子を得ていましたので生活を考え、日本鉄道会社に就職。ここは技術畑が強かったために、畏友藤田四郎に相談。藤田の岳父は井上馨候という財界の雄、井上の口添えで明治30年10月29歳の時、三井銀行に入行しました。



三井銀行本店営業部勤務から大阪支店長代理時代(明治33年頃・33歳頃)

## 米山梅吉関連図書の紹介



A5判 上製本ケース付  
本文590ページ/4,000円

## 米山梅吉伝

出生から晩年まで、さらに三井銀行、青山学院、三井報恩会、ロータリー関係者、生前の米山と親交があった人達の証言を交えて、様々な角度から米山の人となりをかき上げさせています。「梅吉を知るにはまずこの本から」の1冊です。和歌や俳句、漢詩など、趣味の人米山の一面を知る事もできます。

## 米山梅吉記念館のホームページを新しくします。

2019年には記念館創立50周年を迎えますので、その記念事業の一環としてリニューアルし、米山梅吉に関する年表や人物像などの記述を充実させる予定です。ご期待ください。

## 公益財団法人 米山梅吉記念館

〒411-0941 静岡県駿東郡長泉町上土狩346-1  
TEL:055-986-2946 FAX:055-989-5101  
URL: <http://yoneyama-umekichi.jp>  
Email: [yumh@ai.tnc.ne.jp](mailto:yumh@ai.tnc.ne.jp)

【開館時間】午前10時～午後4時

【休館日】月曜日/12月28日～1月4日/整理のための休館日(5月・8月の特定日)



深谷ノースロータリークラブ

会長 横田 政弘 / 幹事 川田 隆作

8月8日(月)、埼玉グランドホテル深谷に前嶋修身ガバナーをお迎えして深谷ノースクラブのガバナー公式訪問が行われました。

例会前の懇談会ではガバナーから入会3年未満会員に対し、入会理由や職業倫理などについて質問され、ガバナーから新入会員にはロータリークラブの楽しみ方やロータリー活動を自分の生活の中でどのように捉えるかなど ガバナーの体験談を踏まえ貴重なお話を頂きました。

例会のガバナーの卓話では、今年度のスローガンの『知恵と元気を』の説明を頂き、また、『人類に奉仕するロータリー』『ロータリーの楽しみ方』についてお話いただきました。

続いて行われたR L I方式によるクラブ協議会では、各会員からクラブの活性化・理想的な会員数・会員増強の具体的な戦略・ロータリークラブの魅力・姉妹クラブとの交流目的・方法について等、活発な意見交換が行われ、意義ある公式訪問となりました。



富士見ロータリークラブ

会長 柳田 政男 / 幹事 斉藤 正司

9月9日(金)、前嶋ガバナー公式訪問が行なわれました。出席者は前嶋修身ガバナー、武藤典夫ガバナー補佐、飯塚幸一地区幹事、福島良浩地区副幹事の4名の方にお越し頂きました。午前中は入会3年未満の4名とガバナー、ガバナー補佐、会長、幹事と8名で懇談会が始まり、入会の動機、入会後どのように変わったか1人1人ご意見をお聞きになり、ご指導を戴きました。

食事後、例会が始まり、ガバナーより今年度の方針、卓話を戴き、その後、R L I方式よりクラブ協議会に入りました。4グループに分かれクラブを発展させるために会員増強はなぜ必要なのかに付いて話し合い、各グループから発表がありました。最後にガバナーより総評があり、和やかな内に終了する事が出来ました。





所沢東ロータリークラブ  
 所沢ロータリークラブ  
 新所沢ロータリークラブ  
 所沢西ロータリークラブ  
 所沢中央ロータリークラブ

会長 中島 洋志 / 幹事 梅沢 雅利  
 会長 中 保憲 / 幹事 三上 誠  
 会長 磯田 力彦 / 幹事 國分 義明  
 会長 内田 学 / 幹事 高橋 和男  
 会長 石田 善雄 / 幹事 高橋 達志

9月12日(月)、前嶋修身ガバナー、野本俊光ガバナー補佐、小林肇、田野隆広両地区副幹事、吉田眞人地区青少年交換委員長、梅沢定彦、中井眞一郎両パストガバナーをお迎えして、市内合同ガバナー訪問を開催しました。

例会前には3年未満の会員24名と会長幹事との懇談を行い忌憚のない意見の交換を行いました。その後例会でのガバナー卓話では今年度RIの方針や地区方針を拝聴し理解を深めることが出来ました。

クラブ協議会では、合同という事もあり、時間の関係から事前に各クラブで練ってきたテーマを各会長が発表することでクラブでの特徴を表現することが出来ました。最後にガバナー講評でも懸念されていた各クラブの特色に触れることが出来たとのお言葉をいただき、大変有意義な公式訪問になりました。前嶋ガバナーをはじめ皆様には感謝申し上げます。



川越西ロータリークラブ

会長 田村 宏 / 幹事 岡部 潤一

9月14日(水)、前嶋ガバナー、第一グループ中嶋ガバナー補佐をお迎えし、ガバナー公式訪問例会を開催致しました。

例会前には入会3年未満(ガバナー公式訪問当日入会者2名を含む)の会員との懇談会も、前嶋ガバナーには一人ひとりにお声掛けいただき、大変和やかに行われました。

例会では、前嶋ガバナーより今年度RIテーマ及び地区の重点テーマなどについて卓話をいただきました。

例会終了後のクラブ協議会では、RLI方式で2つのグループに分かれてそれぞれ協議し、協議内容発表後、前嶋ガバナーより講評いただき非常に有意義なガバナー公式訪問となりました。



## 川越小江戸ロータリークラブ

会長 山本 庄一 / 幹事 金子 貞男

9月16日（金）、前嶋修身ガバナーをお迎えして公式訪問が行われました

例会に先立ち、中嶋G補佐出席の元、岡部・杉本（3年未満）会員、山本会長、金子幹事で懇談の場を持ちました。入会動機、ロータリーの魅力、出席率について、メーカー等との話題で和やかな時間となりました。その後、福島・小林地区副幹事も例会に参加していただき、当クラブ恒例の会員の持ち寄ったお花紹介・会員間の握手で例会がスタート、前嶋ガバナー卓話ではRI会長メッセージ・地区の重点テーマについて貴重なお話を頂きました。

その後RLI方式で「会員増強の重要性」「ロータリーの魅力」について活発な意見交換が行われ、有意義な例会となりました。



## 秩父ロータリークラブ

会長 町田 靖夫 / 幹事 中原 乾一郎

9月20日（火）、台風の影響から雨が降る中、前嶋ガバナー、第4グループ佐橋ガバナー補佐、飯塚地区幹事をお迎えし、ガバナー公式訪問例会が行われました。

例会前の午前中、5年未満の会員12名と秩父RC会長・幹事が同席の上懇談をし、ガバナーより会員一人ひとり、入会動機や入会前のRCへの感想などを尋ねられ、昼食をとりながら非常に和やかな時間を過ごしました。

例会では、前嶋ガバナーより今年度RI会長のメッセージ、地区への重要なテーマを丁寧に卓話頂きました。

例会終了後にクラブ協議会へ移りました。ガバナーからご提案を頂きましたテーマ内容をRLI方式にて3グループに分かれディスカッションを行い、各グループの発表後に前嶋ガバナーからの総評を頂き、公式訪問例会を終了しました。



## 加須ロータリークラブ

会長 野本 幸弘 / 幹事 増田 幸樹

9月21日(水)、前嶋ガバナー、湯本ガバナー補佐、地区幹事・副幹事、4名様をお迎えし公式訪問例会が開催されました。

新入会員との懇談会では、会員のロータリーに対する思いや印象等を懇談し、有意義なご指導を賜ることができました。

例会における卓話では、国際ロータリー会長の理念、人類に奉仕するロータリー「知恵と元気を」と及び本年度の地区の重点方針についての説明がされました。クラブ協議会においては、加須ロータリークラブの会員一人ひとりが『充実した人生を送る』というテーマのもとに意見交換が行われました。またロータリアンの魅力とは、についても貴重なご意見を伺うことができまして、その後、前嶋ガバナーより講評を戴き、公式訪問を無事終了することができました。



## 児玉ロータリークラブ

会長 春山 良夫 / 幹事 田嶋 聡

9月26日(月)国際ロータリー第2570地区前嶋修身ガバナー(熊谷RC)、佐橋正行 第4グループガバナー補佐(寄居RC)、西田善明 地区副幹事(熊谷RC)、田中哲夫 幹事(熊谷RC)をお迎えし、2016～2017年度前嶋ガバナー公式訪問例会を開催いたしました。

前嶋ガバナーよりRIテーマ「人類に奉仕するロータリー」、地区テーマ「知恵と元気を」、規定審議会の変更点等卓話をして頂きました。

最後に随行者西田地区副幹事、田中幹事、佐橋ガバナー補佐、前嶋ガバナーよりそれぞれの方から講評を頂き有意義な公式訪問例会が無事終了できました。多忙の中、児玉RC(会員数3名)へご訪問頂き、誠にありがとうございました。



## 入間南ロータリークラブ

会長 石川 伸一 / 幹事 油井 一

9月27日(火)、前嶋ガバナーをお迎えしガバナー公式訪問が行われました。

例会に先立ち会長・幹事、3名の入会3年未満の会員とガバナー懇談会を開催し、ガバナーからロータリークラブに対する熱き心を語って頂きました。通常例会では入会式を行う事もできました。ガバナーよりバッジを授与して頂いた1名の新入会員にとってはとても幸せな日になったのではないかと思います。卓話ではガバナー自身のテーマである「知恵と元気を」の由来から方針に沿ったお話、中でも会員増強の必要性の急務、ロータリー財団100周年に関する貴重な話を頂きました。

休憩を挟み、記念撮影の後はR L I方式によるクラブ協議会を予定通り行いました。難しいテーマではありましたが、活発な意見交換をすることができ活気に満ち溢れたクラブ協議会になりました。ガバナーには非常に有意義な公式訪問例会であったと思って頂いたのではないかと感じました。



## 和光ロータリークラブ

会長 鈴木 早苗 / 幹事 高木 茂

10月3日(月)、例会場(和光郵便局3階会議室)に前嶋ガバナーをお迎えし、公式訪問が行われました。ガバナーは公式訪問として33番目の訪問ということでした。

午前中に入会3年以内の会員と前嶋ガバナー、武藤典夫ガバナー補佐の懇談があり、その後例会が始まるとガバナーからRI会長のメッセージが伝えられました。続いて前嶋ガバナーの本年度の方針について、具体策を交えてより詳細なお話しをして頂きました。

そして例会終了後のクラブ協議会では、テーマを「原点」としてR L I方式にて活発な意見交換がなされました。

ガバナーより「活発で和やかで温かいクラブですね」という講評を頂きました。私たち会員はガバナーと直接お目にかかり親近感を抱くことが出来た有意義な1日を過ごしました。



## 羽生ロータリークラブ

会長 安野 正樹 / 幹事 今井 正

10月4日(火)、前嶋ガバナーをお迎えし、公式訪問が行われました。例会に先立ち11時30分より前嶋ガバナー及び湯本ガバナー補佐御出席の元、入会3年未満の会員4名、会長、副会長、幹事の懇談を行いました。4人の会員一人ひとりに、入会の動機や経歴に関する質問やアドバイスを頂きました。例会場に移り、会長による歓迎の挨拶の後、ガバナーより田沼会員にポール・ハリス・フェロー マルチプルバッジを手渡して頂きました。続いてガバナーより本年度の国際テーマ、地区テーマについての卓話を戴き、その後クラブ協議会へ移りました。3グループに分かれ「ロータリーのストーリーを伝える」「クラブを発展させる」「ロータリアンの魅力とは」というテーマについてR L I方式によるセッションを行い、発表の後ガバナーより講評を頂きました。ユニークな提案も飛び出し有意義な時間となりました。



## 熊谷南ロータリークラブ

会長 渡邊 藤男 / 幹事 岡本 庄一郎

前嶋修身ガバナー、湯本茂作ガバナー補佐をはじめ、飯塚地区幹事、熊谷RCより2名の随行者を交えて、10月12日水曜日、当クラブのガバナー公式訪問が行われました。

例会前の懇談会では、ガバナーより会員増強について等のご指導をいただきました。ガバナーの卓話は地区テーマを中心にお話していただきました。

クラブ協議会では、R L I方式にて「クラブを発展させる」という話し合いが行われ、皆様より貴重なご意見がたくさん出ました。このご意見を元に、より一層充実したクラブ運営をしていきたいと考えております。

前嶋ガバナー、大変貴重なお時間を有難うございました。



## 財団表彰



マルチプル・ポール・ハリス・フェロー  
田沼 幸治  
(羽生RC)



ポール・ハリス・フェロー  
有坂 和亮  
(所沢RC)



ポール・ハリス・フェロー  
橋本 幹男  
(所沢RC)



ポール・ハリス・フェロー  
藤原 秋夫  
(飯能RC)



マルチプル・ポール・ハリス・フェロー  
井上 豊  
(秩父RC)

## 米山表彰



米山功労者(4回目)  
安藤 泰雄  
(飯能RC)



米山功労者(1回目)  
伊藤 禎章  
(東松山RC)

### ロータリー財団 100 周年記念チャリティーゴルフ大会 (報告)

9月29日熊谷ゴルフクラブにおいて、141名の会員に参加いただきました。  
当日のご寄付15万円は、11月6日地区大会においてロータリー財団に贈呈されます。  
ご協力ありがとうございました。

## 新会員のご紹介



氏名 大川 俊行  
 クラブ名 加須RC  
 入会年月日 2016.7.27  
 勤務先 (株)大川緑地開発  
 紹介者 岡田 正信・山口 真司



氏名 大野 益利  
 クラブ名 入間南RC  
 入会年月日 2016.9.16  
 勤務先 (株)大野園製茶  
 紹介者 大野 快三



氏名 利根川 毅弘  
 クラブ名 川越西RC  
 入会年月日 2016.9.14  
 勤務先 利根川農園  
 紹介者 永島 智



氏名 宮前 守  
 クラブ名 川越西RC  
 入会年月日 2016.9.14  
 勤務先 宮前工務店(株)  
 紹介者 岡部 潤一



氏名 広瀬 克之  
 クラブ名 熊谷RC  
 入会年月日 2016.9.16  
 勤務先 埼玉りそな銀行 熊谷支店  
 紹介者 松本 光弘・重竹 淳一



氏名 澤田 巖  
 クラブ名 越生毛呂RC  
 入会年月日 2016.10.1  
 勤務先 塗装・看板店 澤田  
 紹介者 神田 仁

## 訃報

謹んで哀悼の意を表し、心からご冥福をお祈り申し上げます。



平島 啓郎様  
 (川越中央RC)

2016年8月14日ご逝去されました。  
 享年80歳  
 ロータリー歴  
 1988年8月入会 (在籍29年)



横田 庄平様  
 (川越小江戸RC)

2016年9月30日ご逝去されました。  
 享年79歳  
 ロータリー歴  
 1973年3月入会  
 2015年3月再入会 (在籍40年)



柏原 和宏様  
 (寄居RC)

2016年9月30日ご逝去されました。  
 享年89歳  
 ロータリー歴  
 1974年6月入会 (在籍42年)



飯野 恵司様  
 (深谷RC)

2016年10月6日ご逝去されました。  
 享年70歳  
 ロータリー歴  
 1989年4月入会 (在籍27年)

